



支援部だより

宮城県立気仙沼支援学校
校内支援だより 第5号
令和8年6月15日発行
文責：支援部 小野寺由

○居住地校学習について

宮城県では、支援学校小・中学部在籍のお子さんに対して、居住地の小・中学校との交流及び共同学習（居住地校学習）を行っています。ねらいについては下記のとおりです。

- 学校生活の充実
- 卒業後の社会参加の促進を図る
- 地域における特別支援教育への理解を深める

今年度も、相手校に出向いて交流する「直接交流」を中心に、お便りや作品のやり取りなどの「間接交流」も、御家庭の要望に応じて行い、交流を進めていきたいと思っております。すでに相手校との打合せも始まっています。交流予定の御家庭には、実施予定日の御相談をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**小学部棟手前の廊下壁面に、居住地校学習の様子を掲示してあります。
来校されたおりに、ぜひ、ご覧ください。**



○スクールカウンセラー来校

先月5月18日（月）に、1回目のSC（スクールカウンセラー）の来校がありました。今回は、高等部、中学部の生徒や保護者の方の利用もありました。「子育ての悩み」「不安に思っていること」「誰かに話を聞いてもらいたい」など、気になることはありませんか？



お子さん自身の悩みはもちろん、保護者の皆様自身の相談も大歓迎です。お話しいただいた内容の秘密は厳守されます。もちろん、教員にも知られることはありませんので、安心してご相談ください。

第2回スクールカウンセラー来校日

令和8年6月29日（月）10時～15時30分

ご希望がある場合は、お子様の連絡帳にご記入いただくか、直接、支援学校へお電話いただき「支援部 スクールカウンセラー担当をお願いします」とお伝えください。不在の場合は、こちらから折り返しいたします。

*「支援部だより」は、気仙沼支援学校ホームページで、カラーで御覧いただけます。

